



平成28年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月31日

上場会社名 岡部株式会社
 コード番号 5959 URL <http://www.okabe.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部統括部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 廣渡 眞
 (氏名) 細道 靖

TEL 03-3624-5119

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第3四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第3四半期	48,328	△5.0	4,080	△4.2	4,200	△4.6	6,596	129.3
27年12月期第3四半期	50,877	1.8	4,261	△12.7	4,404	△12.8	2,876	△5.0

(注)包括利益 28年12月期第3四半期 5,647百万円 (42.9%) 27年12月期第3四半期 3,950百万円 (17.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第3四半期	129.60	—
27年12月期第3四半期	55.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第3四半期	83,462	50,490	60.5
27年12月期	83,786	48,601	58.0

(参考)自己資本 28年12月期第3四半期 50,490百万円 27年12月期 48,601百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	12.00	—	12.00	24.00
28年12月期	—	12.00	—		
28年12月期(予想)				12.00	24.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,700	△7.7	5,600	△11.5	5,700	△12.8	7,800	84.2	153.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 一社 (社名) 除外 2社 (社名 オカベ・ノースアメリカINC.、コースト・ホテルズLTD.)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は添付資料4ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年12月期3Q	53,790,632 株	27年12月期	53,790,632 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

28年12月期3Q	3,239,590 株	27年12月期	2,833,250 株
-----------	-------------	---------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年12月期3Q	50,898,254 株	27年12月期3Q	52,157,484 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成28年1月1日～平成28年9月30日）におけるわが国経済は、個人消費の底堅い動きや雇用情勢の改善がみられるなど、緩やかな回復基調で推移したものの、海外において英国のEU離脱問題などによる不確実性の高まりがみられるなど、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの主な需要先であります建設業界におきましては、住宅建設の持ち直しや足元の建設着工量に回復の兆しがみられるものの、当第3四半期連結累計期間の着工床面積は依然として前年割れするなど、引き続き厳しい環境となりました。

このような経営環境のなか、当社グループは、主力の建設関連製品事業において、開発・生産・営業の連携による製品開発強化、本年より本格稼動を始めた茨城工場を柱とした生産物流機能の向上等に取り組み、主要製品のシェア拡大を図ってまいりました。

しかしながら、建設着工量減少の影響などにより、当第3四半期連結累計期間における売上高は、483億2千8百万円（前年同期比5.0%減）、営業利益は40億8千万円（前年同期比4.2%減）、経常利益は42億円（前年同期比4.6%減）となりましたが、ホテル事業の譲渡による特別利益の計上などにより親会社株主に帰属する四半期純利益は65億9千6百万円（前年同期比129.3%増）となりました。

セグメント別の業績はつぎのとおりであります。

① 建設関連製品事業

各種施策の実施により主要製品のシェア拡大を図ったものの、建設着工量減少の影響などにより建設関連製品全般の販売が低調に推移した結果、売上高は352億3千5百万円（前年同期比7.4%減）となり、営業利益は27億9千2百万円（前年同期比18.6%減）となりました。

② 自動車関連製品事業

欧州においてはバッテリー端子の販売が好調だったものの、北米においては暖冬の影響によりバッテリー端子の需要が低下し、販売が低調に推移しました。これに加えて、為替換算レートの影響を受けたことにより、売上高は69億6千3百万円（前年同期比8.3%減）となり、営業利益は8億8百万円（前年同期比5.2%減）となりました。

③ ホテル事業

ホテル事業の事業年度の末日は9月末日であり、通常、第3四半期連結累計期間は平成27年10月1日から平成28年6月末日までの9ヶ月間を連結することとなっております。ただし、平成28年9月6日付にて当事業の譲渡が完了した影響により、通常の第3四半期連結累計期間に加え、平成28年7月1日から平成28年9月5日までの損益計算書を連結しており、当第3四半期連結累計期間においては、11ヶ月と5日間の累計となっております。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は52億4百万円（前年比22.7%増）、営業利益は5億1百万円（前年は1千6百万円の営業損失）となりました。

④ その他の事業

海洋事業において大型案件が第4四半期以降にずれ込んだことなどにより、売上高は9億2千5百万円（前年同期比7.5%減）となり、営業損益は2千2百万円の損失（前年同期は5百万円の営業損失）となりました。

(参考)連結事業別・製品別売上高

(単位：百万円未満切捨表示)

		前第3四半期連結累計期間 自平成27年1月1日 至平成27年9月30日		当第3四半期連結累計期間 自平成28年1月1日 至平成28年9月30日		増減率
		金額	構成比	金額	構成比	
建設関連 製品事業	仮設・型枠製品	6,050	11.9	5,323	11.0	△12.0
	土木製品	4,591	9.0	3,988	8.3	△13.1
	構造機材製品	14,895	29.3	13,409	27.7	△10.0
	建材商品	12,506	24.6	12,513	25.9	0.1
	小計	38,044	74.8	35,235	72.9	△7.4
自動車関連製品事業		7,591	14.9	6,963	14.4	△8.3
ホテル事業		4,241	8.3	5,204	10.8	22.7
その他の事業		1,000	2.0	925	1.9	△7.5
合計		50,877	100.0	48,328	100.0	△5.0

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年12月期の通期の連結業績予想につきましては、平成28年7月28日に発表いたしました業績予想の数値に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

オカベ・ノースアメリカINC.およびコースト・ホテルズLTD.は、平成28年9月6日付にて全株式を譲渡したため、当第3四半期連結会計期間に連結の範囲より除外しましたが、平成28年9月5日までの損益計算書については連結しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）および「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

当第3四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得または売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得または売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)および事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社および国内連結子会社の有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法については、従来、定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）については定額法）を採用してまいりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

この変更は、前連結会計年度において設立した茨城工場が当連結会計年度より本格稼働し、これを契機に国内の有形固定資産の使用状況を検証した結果、当社および国内連結子会社の設備においては長期安定的な稼働が見込まれることから、有形固定資産の減価償却方法を定額法に変更することが、より適切な経営実態を反映できると判断したためであります。

これにより、従来の方法によった場合に比べ、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ220,424千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,195,942	26,526,976
受取手形及び売掛金	21,626,846	18,938,016
商品及び製品	5,135,923	5,037,189
仕掛品	847,791	954,258
原材料及び貯蔵品	1,564,992	1,629,927
その他	1,265,808	1,498,314
貸倒引当金	△34,533	△18,532
流動資産合計	45,602,769	54,566,150
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,776,108	8,844,843
機械装置及び運搬具(純額)	3,577,032	3,247,665
土地	6,145,856	3,741,169
その他(純額)	2,338,244	1,283,241
有形固定資産合計	28,837,241	17,116,919
無形固定資産		
のれん	447,811	328,077
その他	608,579	409,363
無形固定資産合計	1,056,391	737,440
投資その他の資産		
投資有価証券	6,863,372	6,580,629
その他	1,618,739	4,595,692
貸倒引当金	△191,673	△156,395
投資その他の資産合計	8,290,438	11,019,926
固定資産合計	38,184,071	28,874,287
繰延資産		
社債発行費	—	22,310
繰延資産合計	—	22,310
資産合計	83,786,841	83,462,748

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,499,809	4,108,969
電子記録債務	9,041,472	7,683,577
短期借入金	5,470,045	2,515,695
未払法人税等	678,261	2,255,373
賞与引当金	70,883	393,845
その他	3,133,059	3,212,509
流動負債合計	23,893,531	20,169,971
固定負債		
社債	—	1,000,000
長期借入金	7,088,000	8,354,000
退職給付に係る負債	1,591,309	1,621,805
資産除去債務	39,829	40,083
その他	2,572,624	1,786,728
固定負債合計	11,291,763	12,802,616
負債合計	35,185,295	32,972,587
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,911,700	6,911,700
資本剰余金	6,039,545	6,039,545
利益剰余金	35,248,014	38,423,791
自己株式	△1,693,473	△2,031,589
株主資本合計	46,505,786	49,343,447
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,732,095	1,555,974
繰延ヘッジ損益	—	△21,012
為替換算調整勘定	399,513	△372,288
退職給付に係る調整累計額	△35,849	△15,959
その他の包括利益累計額合計	2,095,759	1,146,713
純資産合計	48,601,546	50,490,160
負債純資産合計	83,786,841	83,462,748

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
売上高	50,877,286	48,328,490
売上原価	37,201,406	35,098,909
売上総利益	13,675,880	13,229,581
販売費及び一般管理費	9,414,576	9,149,168
営業利益	4,261,303	4,080,412
営業外収益		
受取利息	30,758	27,656
受取配当金	98,146	102,155
その他	163,638	154,059
営業外収益合計	292,543	283,871
営業外費用		
支払利息	104,008	67,221
為替差損	4,189	64,074
その他	41,396	32,298
営業外費用合計	149,595	163,595
経常利益	4,404,250	4,200,689
特別利益		
固定資産売却益	225,425	478
関係会社株式売却益	—	6,150,918
その他	251	—
特別利益合計	225,677	6,151,396
特別損失		
固定資産処分損	4,895	5,583
特別退職金	—	17,254
工場移転費用	7,537	—
その他	—	10,670
特別損失合計	12,432	33,508
税金等調整前四半期純利益	4,617,495	10,318,577
法人税、住民税及び事業税	1,748,584	3,732,576
法人税等調整額	△7,724	△10,158
法人税等合計	1,740,860	3,722,417
四半期純利益	2,876,635	6,596,160
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,876,635	6,596,160

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	2,876,635	6,596,160
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△178,004	△176,120
繰延ヘッジ損益	—	△21,012
為替換算調整勘定	1,248,317	△771,802
退職給付に係る調整額	3,768	19,889
その他の包括利益合計	1,074,081	△949,045
四半期包括利益	3,950,717	5,647,114
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,950,717	5,647,114

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,617,495	10,318,577
減価償却費	1,297,702	1,385,732
賞与引当金の増減額(△は減少)	443,484	322,962
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△14,585	△36,314
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	27,580	60,184
受取利息及び受取配当金	△128,904	△129,811
支払利息	104,008	67,221
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△6,150,918
固定資産売却損益(△は益)	△225,425	1,326
売上債権の増減額(△は増加)	842,705	1,928,128
たな卸資産の増減額(△は増加)	△656,227	△626,597
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△125,563	87,233
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,284,041	△679,097
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△447,724	△238,990
未払消費税等の増減額(△は減少)	△231,063	431,035
その他	104,197	192,233
小計	4,323,638	6,932,904
法人税等の支払額	△2,570,271	△2,061,728
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,753,367	4,871,175
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	206,385
有形固定資産の取得による支出	△2,779,770	△2,415,878
無形固定資産の取得による支出	△42,464	△54,512
無形固定資産の売却による収入	222,651	—
投資有価証券の取得による支出	△300,000	—
子会社株式の取得による支出	△30,000	△30,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	12,288,092
保険積立金の積立による支出	△130,347	△99,276
保険積立金の払戻による収入	126,708	125,514
長期預け金の預入による支出	—	△3,110,472
利息及び配当金の受取額	127,682	127,440
その他	302,306	22,296
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,503,233	7,059,589
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	7,029,591	4,525,060
短期借入金の返済による支出	△6,939,434	△5,188,489
長期借入れによる収入	7,100,000	5,831,353
長期借入金の返済による支出	△3,418,000	△2,326,000
自己株式の取得による支出	△1,558,399	△998,932
社債の発行による収入	—	977,420
配当金の支払額	△657,421	△681,769
利息の支払額	△112,358	△73,762
シンジケートローン手数料の支払額	△187,920	—
その他	△107,979	△111,136
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,148,077	1,953,743
現金及び現金同等物に係る換算差額	271,590	△570,938
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	669,802	13,313,570
現金及び現金同等物の期首残高	17,782,908	14,445,204
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△594	△1,431,798
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,452,116	26,326,976

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	建設関連 製品事業	自動車関連 製品事業	ホテル事業	その他の 事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	38,044,443	7,591,206	4,241,029	1,000,607	50,877,286	—	50,877,286
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	2,220	—	2,220	△2,220	—
計	38,044,443	7,591,206	4,243,249	1,000,607	50,879,506	△2,220	50,877,286
セグメント利益又は 損失(△)	3,429,550	852,961	△16,115	△5,093	4,261,303	—	4,261,303

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	建設関連 製品事業	自動車関連 製品事業	ホテル事業	その他の 事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	35,235,279	6,963,996	5,204,026	925,188	48,328,490	—	48,328,490
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	1,705	—	1,705	△1,705	—
計	35,235,279	6,963,996	5,205,732	925,188	48,330,196	△1,705	48,328,490
セグメント利益又は 損失(△)	2,792,681	808,549	501,863	△22,681	4,080,412	—	4,080,412

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 「ホテル事業」については、本事業を営んでいたオカベ・ノースアメリカINC. およびコースト・ホテルズLTD.の全株式を平成28年9月6日付で譲渡したため、当第3四半期連結会計期間に連結の範囲から除外しておりますが、平成28年9月5日までの損益計算書を連結しております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、「ホテル事業」のセグメント資産が13,254,051千円減少しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3 報告セグメントの変更に関する事項
(有形固定資産の減価償却方法の変更)

「会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更」に記載のとおり、当社および国内連結子会社の有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法については、従来、定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）については定額法）を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。これにより、従来の方法によった場合と比べ、当第3四半期連結累計期間のセグメント利益が「建設関連製品事業」で216,164千円増加し、当第3四半期連結累計期間のセグメント損失が「その他の事業」で4,260千円減少しております。